

保健衛生の分野で活動されている方に贈る

第67回 保健文化賞

主催：第一生命保険株式会社 後援：厚生労働省、朝日新聞厚生文化事業団、NHK厚生文化事業団

本賞は、戦後の衛生環境が悪化していた中で、保健衛生の向上に取り組む方々のご立派な業績と、長年にわたるご労苦に対して、感謝と敬意を捧げることを目的とし、昭和25年に創設された賞です。

創設当時は結核や栄養不足などが社会的に喫緊の課題でありましたが、時代の流れとともに生活習慣病対策、高齢者や障がい者への福祉、海外での医療や疾病対策など、さまざまな課題に、継続的に取り組んでこられた方々を顕彰しています。

応募対象

保健衛生（関連する福祉等を含む）を実際に著しく向上させた、あるいは向上に著しく寄与する研究または発見をした団体・個人

＜団体＞原則として10年以上の活動実績がある団体。

＜個人＞原則として50歳以上かつ10年以上の活動実績がある方。

※団体・個人とも東日本大震災被害への支援を主たる目的とする活動に限り、活動年数は問いません。

※応募にあたっては必ず推薦者が必要となります。その他、表彰歴等によりご応募いただけない場合があります。詳しくは募集要綱をご覧ください。

（対象となる主な活動分野）

地域保健・地域医療、健康増進・疾病予防、感染症、難病・障害者保健、精神保健、高齢者保健・介護、母子保健、学校保健、歯科保健、食品保健、産業保健、生活衛生、国際保健、少子化対策 等

表彰等

厚生労働大臣賞（表彰状）

第一生命賞（感謝状、賞金 団体200万円、個人100万円）

朝日新聞厚生文化事業団賞（記念品）

NHK厚生文化事業団賞（記念品）

※秋に東京都内にて贈呈式を開催します。

また、贈呈式の翌日に、受賞者は**天皇皇后両陛下に拝謁**を賜ります。



【お問合せ】 第一生命保険株式会社 DSR推進室 Tel.050-3780-5776 (担当 露木・中村)

〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1 <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

応募方法

規定の応募用紙に記入のうえ、下記にご郵送ください。

※応募用紙は当社ホームページよりダウンロード可能です。

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/welfare.html>

〒100-8411 東京都千代田区有楽町 1-13-1

第一生命保険株式会社 DSR推進室

応募締切 4月15日（水）当日消印有効

こんな方々が受賞されています

これまでに受賞された方々は団体644、個人331、合わせて975件にのぼります。
そして、その多くの方々が受賞後も広く社会に貢献されています。

第66回保健文化賞受賞者

受賞者名・県名・主な活動分野			(敬称略)
団 体		個 人	
秋田県東成瀬村 (秋田県) (地域保健・地域医療)	静岡県健康づくり食生活推進協議会 (静岡県) (地域保健・地域医療)	北村 邦夫 (群馬県) (母子保健)	
特定非営利活動法人 ウィメンズネット「らいず」 (茨城県) (地域保健・地域医療)	特定非営利活動法人 アレルギー支援ネットワーク (愛知県) (健康増進・疾病予防)	飯嶋 幸久 (埼玉県) (地域保健・地域医療)	
一般財団法人 東厚生会 (埼玉県) (難病・障害者保健)	社会福祉法人 島根いのちの電話 (島根県) (精神保健)	丸山 博 (千葉県) (難病・障害者保健)	
特定非営利活動法人 きぼうのいえ (東京都) (高齢者保健・介護)	社会福祉法人 岡山いのちの電話協会 (岡山県) (精神保健)	米山 武義 (静岡県) (高齢者保健・介護)	
公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ ハウス・チャリティーズ・ジャパン (東京都) (母子保健)	認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット (長崎県) (地域保健・地域医療)	圓井 美貴子 (徳島県) (難病・障害者保健)	

※受賞者業績の詳細は当社ホームページにてご確認ください。



第1回保健文化賞贈呈式



第66回保健文化賞贈呈式